

# Market Watching

市場レポート

テーマ: Weekly Market Report (2006年11月6日～)  
～中間選挙より予断を持った福井発言に要注意か～

発表日: 2006年11月6日 (月)

第一生命経済研究所 経済調査部  
担当 鷹峰 義清 (03-5221-4521)

## 今週のスケジュール

### 今週の経済指標・イベント・注目材料

発表日	国	指標・イベント	注目度	コンセンサス	レンジ	前回	備考	
11月6日(月)	日本	-						
	欧州	独製造業受注(9月)	★	▲0.9%	▲2.4～+2.1%	+3.7%	前月比	
		英鉱工業生産(9月)		+0.4%	▲0.1～+0.7%	+0.1%	前月比	
	米国	シカゴ連銀総裁講演	★					
		クリーブランド連銀総裁講演	★					
サンフランシスコ連銀総裁講演		★						
11月7日(火)	日本	福井日銀総裁講演	★★★★					
		10年債入札	★★					
	欧州	独鉱工業生産(9月)	★	+0.1%	▲1.3～+1.5%	+1.9%	前月比	
		欧小売売上高(9月)		▲0.4%	▲1.5～+0.7%	+0.7%	前月比	
	米国	消費者信用残高(9月)		+60	0～+78	+50	億ドル・前月差	
11月8日(水)	日本	景気動向指数(9月)・先行D I		20.0	20.0	18.2		
		一致D I		50.0	38.9～61.1	80.0		
	欧州	独貿易収支(9月)		+132	+120～+160	+112	億ユーロ	
	米国	シカゴ連銀総裁講演	★					
		3年債入札	★					
11月9日(木)	日本	マネーサプライ(10月)・M2+C D	★	+0.6%	+0.5～+0.9%	+0.6%	前年比	
		景気ウォッチャー(10月)・現状判断D I	★			51.0		
		流動性供給入札(対象:残存12-15年の20年債)						
	欧州	E C B月報(11月)	★					
		BOE金融政策委員会(8日～)	★★★★	+25bp	+25bp	±0bp	現行:4.75%	
	米国	貿易収支(9月)	★★	▲660	▲740～▲630	▲699	億ドル	
		輸入物価(10月)	★	▲1.0%	▲4.0～+0.2%	▲2.1%	前月比	
ミシガン大学消費者センチメント(11月速報)		★★★★	93.4	90.0～97.0	93.6			
	10年債入札	★★★★						
11月10日(金)	日本	機械受注(9月):除船電・民需	★★★★	+0.9%	▲4.5～+10.3%	+6.7%	前月比	
	欧州	-						
	米国	-						
11月11日(土)		-						
11月12日(日)		-						

(注) 市場コンセンサス、予測レンジは各種ベンダー調査に基づく  
注目度は筆者

## 【債券市場】: 図表は3～4ページ

先週は、世界的に金利は低下基調が続いていたが、週末の米雇用統計の内容が強かったことを受けて、米国金利は急騰した。週末の米債券市場では、2年債利回りは前日比+14bp、10年債利回りは同+12bpとなった。週末までは、企業景況感の減速などを背景に金利は緩やかながらも低下基調を辿っていた。しかし雇用統計では、失業率の低下(5年ぶりの低水準へ)、就業者増加数の上方修正、時間あたり賃金上昇率の高まりなど、いずれも市場の事前予想を上回る強い内容となった。この結果、ジリジリと復活していた年明け後の利下げ予想は、再び後退した。なお、日本では米金利が週末までは低下基調を辿ったことに加え、主要月次指標が冴えない内容となり、7～9月期の成長率も低めになる見通しとなったことから、緩やかながらも低下していった。

今週は、経済指標では週後半の日本の機械受注、米国のミシガンが注目されるが、米国では中間選挙、日本では福井総裁の講演という大きなイベントが週前半にある。米中間選挙に関しては、下院の逆転は織り込み済み。上院でも民主党が過半数を取るようなことがあればサプライズとなるが、その可能性は高くないと

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

考えられる。ちなみに、上院でも逆転が起こった場合、最低限の政策しか行えなくなる公算があり、債券市場にとってはプラス（金利は低下）要因か。福井日銀総裁の講演については、年内利上げの色気がどの程度あるかが注目点。先週末の雇用統計のイメージに頼る格好で、年内利上げの雰囲気浸透させようとする可能性は十分にある。とはいえ、日米で生産活動の鈍化が明確化し始めている現状で、最終需要の下支えによって事なきを得るとの“予断”で、利上げ姿勢を滲ませることに批判が出る可能性もある。

【株式市場】：図表は5ページ

先週は、主要国で株価は下落した一方で、エマージング市場では総じて上昇した。米株市場は、週前半は企業景況感の悪化を受けて、週後半は強めの雇用統計などによる金利上昇を受けて、軟調な展開となった。日本でも、前週末の米株安や円高を背景に週初に大きく下げたあとも、軟調な米株や冴えない国内経済指標、慎重な企業の年度業績見通しなどを背景に停滞し、結局前週末比▲2%近い下落となった。

今週は、イベントとしては米中間選挙が注目される。民主党による下院逆転は織り込み済み。上院でも逆転となればサプライズだが、“金持ち優遇”からの巻き戻し色が強まるような事態は株価にとってネガティブ。危機を創出しているかのようなブッシュ外交に歯止めがかかることを“プラス”と捉えるか、“マイナス”と捉えるかは微妙。圧力の増大はテロリストの反発を強め、逆に圧力の低下はテロリストの増殖に繋がると考えられるからだ。このほかでは、福井総裁の講演、機械受注などが日本では注目される。企業の設備投資意欲は強く、趨勢として堅調さは維持している物と考えられるが、慎重な業績見通し、生産活動の鈍化などを勘案すると、市場予想対比下ぶれるリスクには要注意。

【為替市場】：図表は6ページ

先週は、まちまち。ドル/円相場は、週末までは円高基調で推移、一時1ドル=116円台半ばまで円高が進んだ。しかし週末の米雇用統計でドル高へと巻き戻し、結局1ドル=118.01円で越週した。

今週は、米中間選挙、福井日銀総裁の講演などが注目される。為替市場でも中間選挙での下院逆転は織り込み済みと考えられる。逆転しなかった場合、あるいは上院でも逆転した場合がサプライズとなるが、いわゆる“地政学的リスク”的な観点からすれば、高い緊張状態が続く——すなわちこれまでの姿勢が強まるような状況ではドル安要因か。財政赤字という観点では、上下両院を民主党が握り、最低限の予算しか通らないような状況がドル高要因。

【商品市場】：図表は7ページ

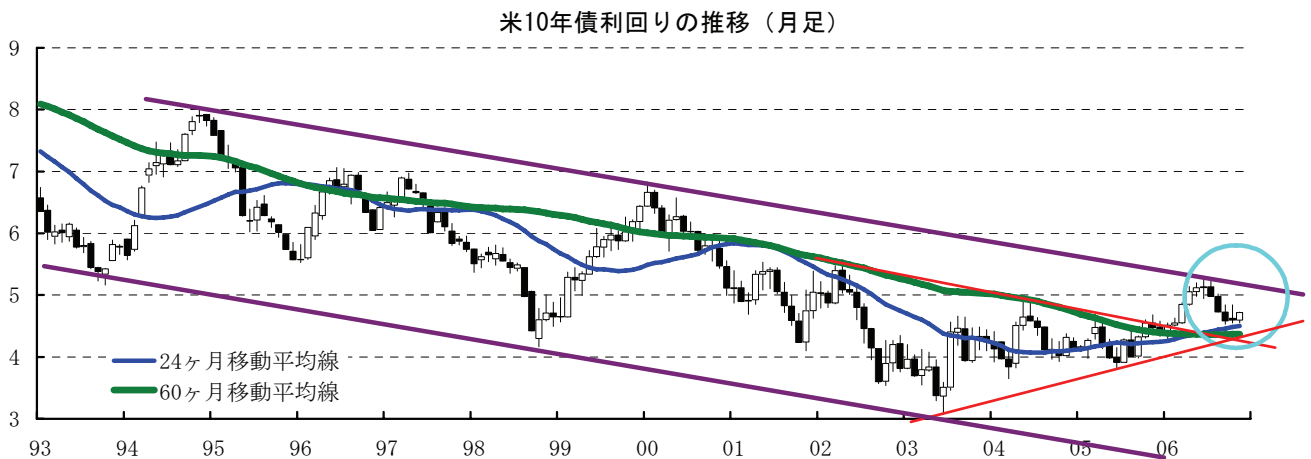
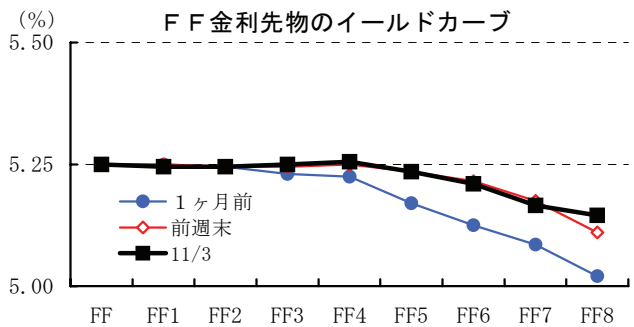
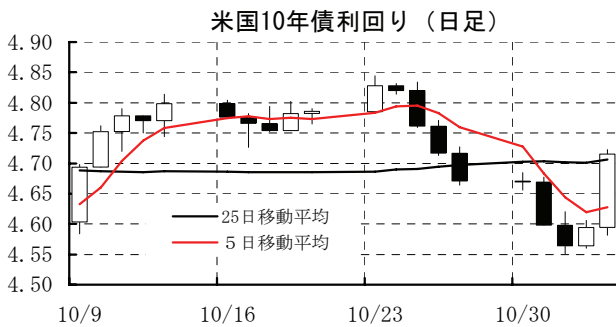
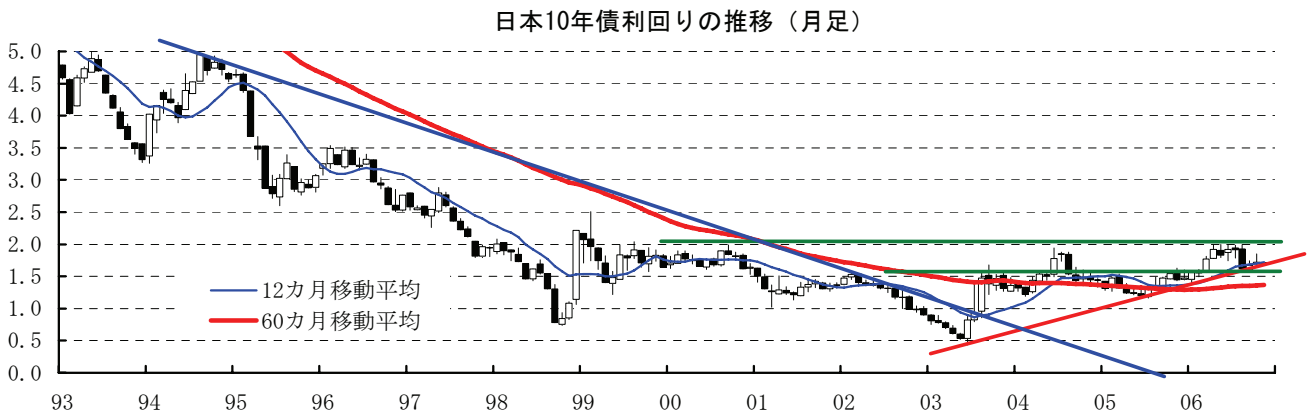
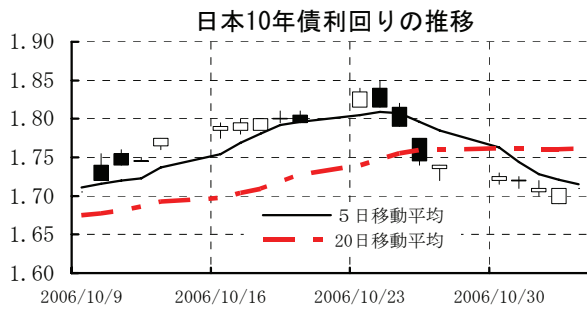
先週は、原油は下落する一方、非鉄金属では上昇するものが目立った。原油は、米国の冬場の天候予想や、テロ懸念などを材料に、値動きの荒っぽい展開となった。

今週は、原油価格は引き続き方向感が明確になるようなことはなく、現状水準でもみ合う格好となる見込み。

[債券市場]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き								
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間			
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間	2週間	
2年	日本	0.752	+45	+9	▲2	+17	+1	▲2	▲18	+1	+8	+8	▲2
	米国	4.816	+36	+17	+7	+18	+12	▲20	▲18	▲9	+1	+1	▲13
	イギリス	5.074	+65	+10	+0	+8	+7	▲4	+15	+4	+12	+2	▲2
	ドイツ	3.718	+105	+11	▲0	▲2	+22	▲6	+1	+6	+9	+2	+2
	スイス	2.150	+60	▲1	▲6	+13	+10	▲9	+1	+17	+0	+1	+1
	スウェーデン	3.466	+117	+2	+5	+4	+21	+11	+4	+3	+4	+1	▲9
	ポーランド	4.696	▲5	▲19	▲2	+3	+59	▲5	▲11	+7	▲23	▲11	▲3
	カナダ	4.033	+37	+13	+2	+5	+22	▲28	▲15	▲7	+7	+3	▲8
	メキシコ	7.301	▲115	▲15	▲10	+33	▲8	▲20	▲8	+9	▲11	▲1	▲1
	ニュージーランド*	6.470	+36	▲17	▲14	+7	+13	+19	+2	+0	▲8	▲3	▲9
	オーストラリア	6.084	+73	+25	▲2	+5	+12	+19	▲14	+1	+26	+4	+1
	韓国	4.640	▲41	+1	▲3	▲18	+22	▲8	▲6	▲17	+9	▲4	+5
	シンガポール	3.050	+57	+12	+1	▲22	+15	▲4	+19	▲19	+8	+7	+2
	タイ	4.989	+16	▲6	▲1	+16	+28	+18	▲11	▲22	▲4	▲3	+0
インド	7.148	+107	+22	+4	+31	+48	▲12	+4	▲21	+23	▲1	▲1	
10年	日本	1.710	+15	+1	▲3	▲9	+9	▲0	▲30	+5	+5	+2	▲5
	米国	4.715	+7	+10	+4	+7	+2	▲16	▲25	▲10	▲3	▲1	▲11
	イギリス	4.585	+14	+3	▲1	▲4	+12	▲11	▲9	+1	▲1	+4	▲10
	ドイツ	3.773	+30	+4	▲4	+3	+9	▲15	▲16	▲5	+3	+1	▲3
	スイス	2.385	+21	▲2	▲13	▲3	+15	▲15	▲21	▲9	+4	+2	+1
	スウェーデン	3.657	+29	▲3	▲7	+2	+12	▲19	▲13	▲6	+2	+1	▲4
	ポーランド	5.257	▲8	▲21	▲9	+16	+35	▲8	▲7	▲8	▲21	▲8	▲3
	カナダ	4.111	▲7	+12	+3	▲2	+14	▲27	▲21	▲11	+2	+1	▲11
	メキシコ	7.915	▲101	▲41	▲10	+51	+5	▲57	▲30	+2	▲31	▲18	▲4
	ニュージーランド*	5.772	▲26	+2	▲7	+4	+7	+2	▲10	▲4	+4	+1	▲3
	オーストラリア	5.622	+12	+13	▲6	+3	+5	+6	▲17	▲16	+15	+4	▲6
	韓国	4.810	▲81	+6	▲3	▲11	+5	▲15	▲9	▲23	+18	▲4	+9
	シンガポール	3.130	+5	▲4	▲8	▲8	+14	▲6	▲11	▲20	▲1	+3	+0
	タイ	5.126	▲159	▲5	▲3	▲15	+30	▲20	▲14	▲23	+5	▲8	+3
インド	7.630	+54	+1	+2	+27	+44	+13	▲35	▲23	▲1	+4	▲5	
長短スプレッド	日本	+95.8	▲31	▲8	▲1	▲26	+8	+1	▲11	+4	▲2	▲6	▲3
	米国	▲10.1	▲29	▲6	▲3	▲11	▲10	+4	▲8	▲1	▲4	▲2	+1
	イギリス	▲48.9	▲50	▲7	▲1	▲12	+5	▲6	▲23	▲3	▲13	+2	▲8
	ドイツ	+5.5	▲75	▲7	▲3	+6	▲13	▲9	▲17	▲11	▲6	▲1	▲5
	スイス	+23.5	▲39	▲1	▲6	▲16	+6	▲6	▲22	▲27	+4	+2	+0
	スウェーデン	+19.1	▲87	▲5	▲11	▲2	▲8	▲31	▲17	▲9	▲2	▲0	+4
	ポーランド	+56.1	▲4	▲1	▲7	+13	▲23	▲4	+11	▲15	+2	+3	+1
	カナダ	+7.8	▲44	▲0	+1	▲7	▲8	+1	▲5	▲4	▲5	▲2	▲3
	メキシコ	+61.4	+14	▲26	▲0	+18	+13	▲37	▲23	▲6	▲20	▲16	▲3
	ニュージーランド*	▲69.8	▲62	+19	+7	▲2	▲6	▲17	▲12	▲4	+12	+4	+5
	オーストラリア	▲46.2	▲61	▲12	▲4	▲2	▲7	▲13	▲3	▲18	▲11	+0	▲8
	韓国	+17.0	▲40	+5	+0	+8	▲17	▲7	▲3	▲6	+9	+0	+4
	シンガポール	+8.0	▲52	▲16	▲9	+14	▲1	▲2	▲30	▲1	▲9	▲4	▲2
	タイ	+13.7	▲175	+1	▲1	▲31	+3	▲38	▲3	▲2	+9	▲5	+2
インド	+48.2	▲53	▲21	▲2	▲4	▲4	+25	▲39	▲3	▲23	+5	▲4	

(注) 「変化幅」は、直近値までの変化幅。プラスは金利の上昇を示す。  
「過去の動き」は当該期間の変化幅(例: 4週間=4週間前の週間変化幅、6カ月前=6カ月前の月間変化幅)を示す。  
直近値の単位は%、ただし長短スプレッドはbp。直近値以外の単位はbp。  
網掛け太字は当該期間で最も低下幅の大きい(上昇幅の低い)金利、太斜字は最も上昇幅の大きい(低下幅の低い)金利を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[株式市場]

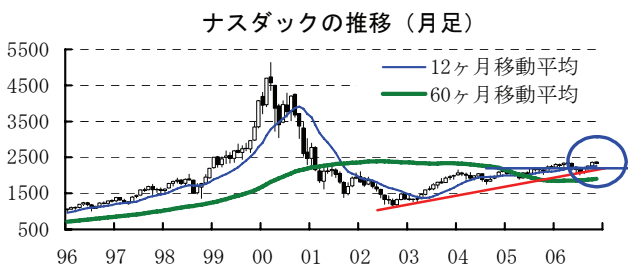
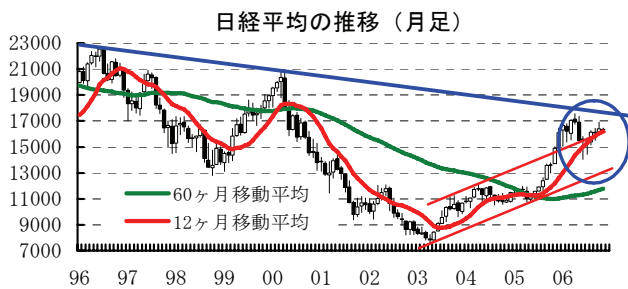
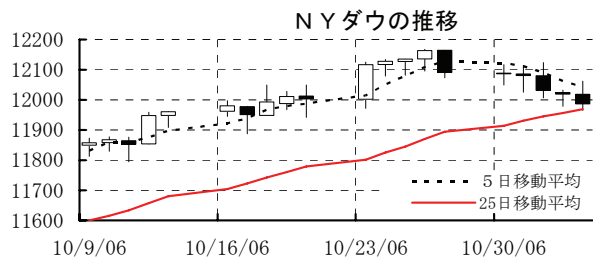
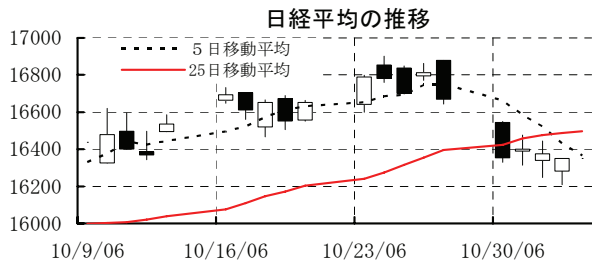
		直近値	直近までの変化率			過去の動き							
						月間					週間		
			1年前～	1月前～	前週末～	6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週前	2週前
日本	日経平均	16350.02	+17.7	+0.7	▲1.9	▲8.5	+0.2	▲0.3	+4.4	▲0.1	+1.7	+0.7	+0.1
	TOPIX	1619.02	+9.8	+0.1	▲1.9	▲8.0	+0.4	▲0.9	+4.0	▲1.5	+0.4	+1.0	+0.4
	日経店頭	2150.58	▲4.7	▲1.9	▲0.7	▲9.2	▲1.1	▲6.2	+3.1	▲3.0	▲1.9	+3.1	▲0.4
米国	NYダウ	11986.04	+13.9	+2.2	▲0.9	▲1.7	▲0.2	+0.3	+1.7	+2.6	+3.4	+0.3	+0.7
	S P500	1364.30	+11.8	+2.3	▲0.9	▲3.1	+0.0	+0.5	+2.1	+2.5	+3.2	+0.2	+0.6
	ナスダック	2330.79	+7.9	+3.9	▲0.8	▲6.2	▲0.3	▲3.7	+4.4	+3.4	+4.8	▲0.6	+0.4
	フィデリティ半導体	449.17	▲0.1	+0.2	▲0.7	▲10.1	▲5.0	▲6.6	+8.8	+1.2	+0.8	▲5.1	+1.1
イギリス	FT100	6148.10	+13.2	+3.6	▲0.2	▲5.0	+1.9	+1.6	▲0.4	+0.9	+2.8	▲0.0	+0.1
ドイツ	DAX	6241.15	+24.5	+4.2	▲0.3	▲5.3	▲0.2	▲0.0	+3.1	+2.5	+4.4	+0.5	+1.0
欧州	ダウ欧州50	3679.12	+12.8	+3.8	▲0.3	▲5.0	+0.6	+2.1	+2.1	+0.8	+3.3	+0.2	+0.1
スウェーデン	ストックホルムOMX	1084.86	+20.8	+4.9	▲0.3	▲8.6	+0.9	▲1.1	+5.1	+4.5	+4.4	+0.2	▲0.5
ポーランド	ワルシャワWIG	47833.42	+44.2	+8.7	+0.2	▲9.9	+2.6	+12.9	▲5.5	+1.6	+7.5	+0.6	+0.4
ロシア	RT	1641.48	+68.8	+7.8	+0.9	▲11.8	+2.3	+3.8	+4.9	▲4.7	+4.1	+1.2	▲0.2
メキシコ	ボルサ	23169.87	+46.7	+7.1	+1.8	▲9.5	+2.5	+5.0	+4.7	+4.2	+5.1	+1.7	▲2.0
ブラジル	ボベスバ	40435.18	+30.0	+11.0	+2.8	▲9.5	+0.3	+1.2	▲2.3	+0.6	+7.7	▲0.5	+1.8
アルゼンチン	メルバル	1841.96	+9.4	+13.2	+3.2	▲13.4	+3.5	▲0.6	▲2.3	▲1.5	+8.8	+2.2	+4.9
NZ	ニュージーランドSX50	3778.41	+13.7	+4.9	+1.6	▲4.8	▲0.8	▲0.1	▲2.0	+2.3	+5.4	+0.6	+1.4
オーストラリア	AS200	5432.00	+20.3	+4.8	+1.4	▲4.9	+1.4	▲1.7	+2.6	+0.8	+4.5	+0.9	+0.4
香港	ハンセン	18749.69	+28.4	+6.5	+2.5	▲4.8	+2.6	+4.3	+2.5	+0.9	+4.5	+0.7	+1.0
韓国	総合	1383.88	+13.6	+0.7	+1.1	▲7.2	▲1.7	+0.2	+4.2	+1.4	▲0.5	+1.2	+0.4
台湾	加権	7161.61	+22.3	+2.9	+1.1	▲4.5	▲2.1	▲3.7	+2.4	+4.1	+2.0	▲0.5	+0.7
シンガポール	SET	2722.31	+20.7	+5.0	▲0.3	▲8.7	+2.2	+0.4	+1.5	+3.5	+5.2	+0.7	+1.6
タイ	SET	732.30	+3.9	+7.4	+0.9	▲7.7	▲4.4	+2.0	▲0.1	▲0.7	+5.3	+1.8	+0.1
インド	ムンバイSENSEX30	13130.79	+62.7	+6.2	+1.7	▲12.3	+2.0	+1.3	+8.9	+6.5	+4.1	▲0.2	+1.6
中国	上海A	1960.84	+70.3	+6.5	+3.3	+14.1	+2.0	▲3.6	+2.9	+5.5	+4.9	+0.3	+1.0
サウジアラビア	サウジ証券取価	9328.47	▲40.3	▲13.4	▲11.5	▲14.1	+17.4	▲17.5	+2.4	+1.4	▲13.7	▲4.0	+0.0
クウェート	クウェート総合	10367.2	▲11.4	+0.3	▲1.2	▲3.1	+0.8	▲5.7	+2.6	+4.6	+3.4	+0.5	+0.0
UAE	ドバイ金融市場	402.95	▲67.4	▲9.2	▲6.1	▲15.6	▲11.8	▲4.5	+12.6	▲5.2	▲3.6	▲1.9	+0.0

(注)「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは株価の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率(例: 4週前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。

直近値以外の単位は%。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)株価、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)株価を示す。

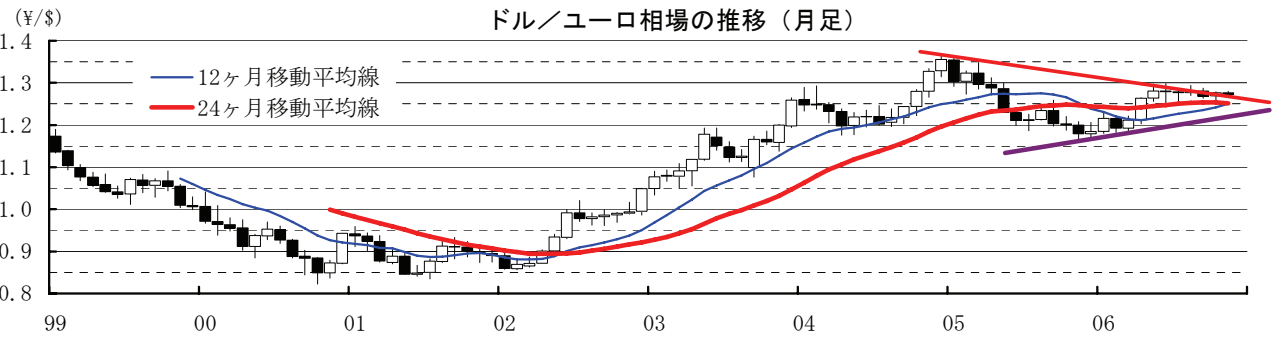
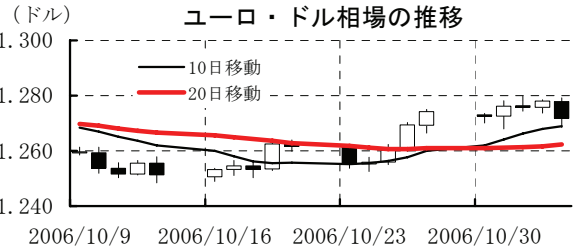
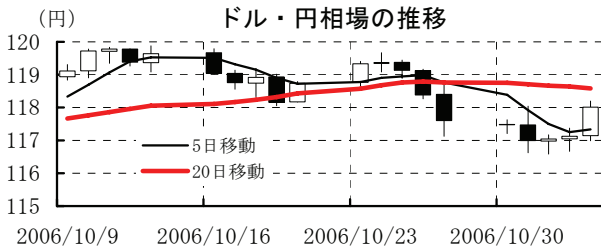


本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[為替]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間	2週間
日本円	118.01	▲0.7	▲0.1	▲0.3	+1.0	▲1.6	▲0.2	▲2.4	▲0.7	+1.0	+0.8	+1.0
ユーロ	1.2718	+6.5	▲0.1	▲0.2	+1.4	▲0.1	▲0.2	+0.4	▲1.1	+0.7	+0.8	+1.0
イギリスポンド	1.9012	+7.4	+0.7	+0.2	+2.4	▲1.1	+1.0	+2.0	▲1.7	+1.9	+1.5	+0.8
スイスフラン	1.2536	+3.0	▲0.7	▲0.4	+1.6	▲0.3	▲0.7	+0.1	▲1.6	+0.5	+1.1	+0.8
スウェーデンクローナ	7.2035	+10.4	+1.6	+0.4	+0.5	+1.6	▲0.2	▲0.5	▲1.2	+1.5	+1.4	+1.0
ポーランドズロチ	3.0206	+9.1	+2.6	+0.9	▲0.2	▲3.6	+2.9	+0.2	▲1.7	+4.2	+1.1	+0.6
ロシアルーブル	26.742	+6.4	+0.1	▲0.0	+0.4	+0.8	+0.1	+0.2	▲0.2	+0.3	+0.4	+0.5
カナダドル	1.1300	+4.4	▲0.7	▲0.9	+1.4	▲1.3	▲1.3	+2.4	▲1.3	▲0.4	+1.1	+0.5
メキシコペソ	10.811	▲0.5	+2.3	▲0.6	▲0.5	▲2.0	+3.3	+0.5	▲0.7	+2.1	+0.1	+0.9
ブラジルリアル	2.140	+3.7	+1.6	▲0.2	▲7.4	+3.4	▲0.6	+1.5	▲1.2	+1.2	▲0.1	+0.2
アルゼンチンペソ	3.083	▲3.4	+0.7	+0.3	▲1.2	▲0.1	+0.4	▲0.8	▲0.2	+0.5	+0.5	▲0.1
NZドル	0.670	▲2.8	+1.8	+1.0	▲0.7	▲4.1	+1.7	+6.1	▲0.5	+2.7	+1.7	▲0.8
オーストラリアドル	0.7699	+4.1	+3.6	+0.2	▲1.0	▲1.3	+3.2	▲0.3	▲2.3	+3.7	+1.0	+1.3
韓国ウォン	937.20	+10.2	+1.1	+1.1	▲0.2	▲0.3	▲0.7	▲0.6	+1.6	+0.5	▲0.3	+1.1
台湾ドル	32.915	+2.1	+0.4	+1.1	▲0.4	▲1.1	▲1.1	▲0.5	▲0.6	▲0.5	▲0.2	▲0.2
シンガポールドル	1.5635	+7.9	+1.2	▲0.2	+0.1	▲0.2	+0.2	+0.4	▲0.9	+2.0	+0.9	+0.9
タイバーツ	36.73	+10.1	+2.3	▲0.0	▲2.4	+0.8	+0.7	+0.7	+0.0	+2.3	+0.5	+1.4
インドネシアルピア	9116	+9.3	+1.0	▲0.1	▲5.4	▲0.0	+2.1	▲0.1	▲1.6	+1.4	+0.5	+0.6
インドルピー	44.83	+1.0	+1.9	+0.8	▲2.2	▲0.3	▲1.1	+0.0	+1.3	+2.0	+0.3	+0.3
中国人民幣元	7.872	+2.63	+0.41	+0.23	▲0.14	+0.38	+0.32	+0.20	+0.61	+0.32	▲0.01	+0.16

(注) 為替レートは全て対ドルレート。ただし、ユーロ、豪ドル、NZドルは当該通貨から見たドル建て。  
 「変化率」は、直近値までの変化率。すべてプラスは当該通貨の増価を示す。  
 「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週間前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。  
 直近値以外の単位は%。  
 網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)通貨、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)通貨を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[商品]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間	2週間
WT I	59.14	▲4.2	+0.8	▲2.7	+1.1	+3.7	+0.6	▲5.6	▲10.5	▲6.6	+1.3	+2.4
北海ブレント	59.15	▲2.3	+1.2	▲3.2	▲2.2	+4.0	+2.6	▲6.5	▲11.1	▲5.5	+0.3	+2.3
ドバイ	56.25	+6.2	▲1.1	▲2.2	▲1.1	+3.3	+0.7	▲2.3	▲12.4	▲1.5	+1.8	▲0.5
OPECバスケット	54.25	+1.5	▲1.8	▲2.3	▲1.1	+3.6	+1.7	▲4.7	▲11.8	▲7.2	+0.3	+0.8
金 (NY)	629.2	+36.2	+9.2	+4.7	▲1.8	▲4.1	+3.0	▲0.9	▲4.7	+1.4	+0.1	+1.3
銅 (NY)	331.55	+74.0	+0.9	▲2.2	+11.4	▲6.8	+4.3	▲3.9	▲0.3	▲3.6	+1.4	▲1.6
アルミ (NY)	126.50	+36.3	+9.5	▲2.1	▲4.5	▲3.3	+0.6	▲3.2	+4.2	+9.4	+4.6	+4.2
鉛 (LDN)	1680	+73.6	+22.2	+5.1	▲11.5	▲5.2	+7.6	+10.8	+14.0	+17.2	+0.5	+6.6
亜鉛 (LDN)	4290	+176.8	+26.5	+3.0	+15.6	▲12.3	+6.1	+1.0	▲3.5	+26.7	+4.7	+4.9
ニッケル (LDN)	31400	+171.7	+9.2	+1.3	+13.6	▲2.5	+19.4	+12.9	▲1.6	+10.6	+4.2	▲3.3
スズ (LDN)	10025	+57.9	+13.0	▲3.1	▲12.2	▲2.4	+4.0	+5.1	▲0.4	+16.2	+3.8	+2.0
銀 (NY、現物)	12.61	+66.6	+16.8	+4.6	▲8.6	▲11.5	+3.0	+13.0	▲11.4	+7.4	+2.2	+1.4
プラチナ (NY、現物)	1208	+29.0	+8.1	+12.1	+8.0	▲1.4	+0.2	+1.0	▲8.2	▲5.3	+0.3	▲0.2
小麦 (シカゴ)	492.50	+57.2	+12.1	▲3.1	+13.6	▲5.6	+7.0	+1.6	+9.7	+9.0	▲3.9	+0.7
大豆 (シカゴ)	195.50	+9.6	+21.9	+4.2	▲0.3	+1.3	▲6.9	▲3.3	+3.0	+17.1	+0.4	+4.0
コーン (シカゴ)	342.25	+74.4	+29.6	+2.9	+5.5	▲6.3	+1.5	▲2.9	+13.1	+22.2	▲0.6	+6.3
CRB	309.91	▲3.5	+5.0	▲0.8	▲1.4	+0.4	+1.0	▲5.9	▲7.1	+0.1	+0.8	+2.2
JOC	126.79	+9.3	+1.9	+0.5	+1.5	▲0.1	+0.2	▲0.6	+0.4	▲0.7	+0.3	+0.2
日経商品指数 (17種)	135.21	+18.7	+3.4	▲0.1	▲0.1	▲1.4	+0.4	+0.1	+0.9	+3.2	+1.6	+0.1
日経商品指数 (国際)	127.91	+18.3	+3.5	▲0.0	+0.6	▲2.2	+0.7	▲3.2	▲4.6	+3.2	+1.5	+1.0

(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは商品価格の上昇を示す。

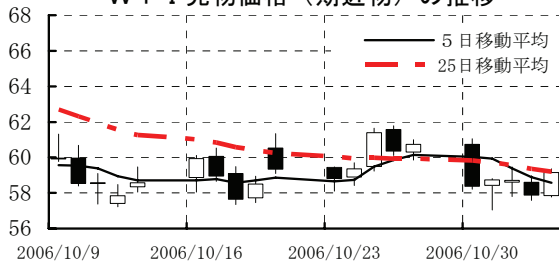
「過去の動き」は当該期間の変化率 (例: 4週間=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率) を示す。

直近値以外の単位は%。

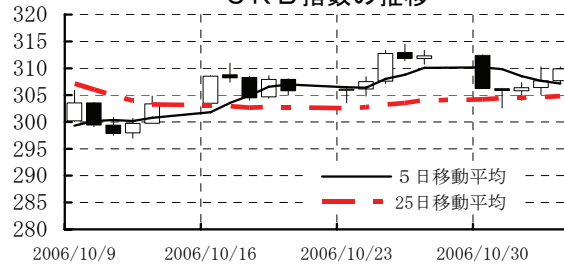
OPECバスケット、日経商品指数 (国際) は木曜日、日経商品指数 (17種) は水曜日の値。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい (下落率の低い) 商品、太斜字は最も下落率の大きい (上昇率の低い) 商品を示す。

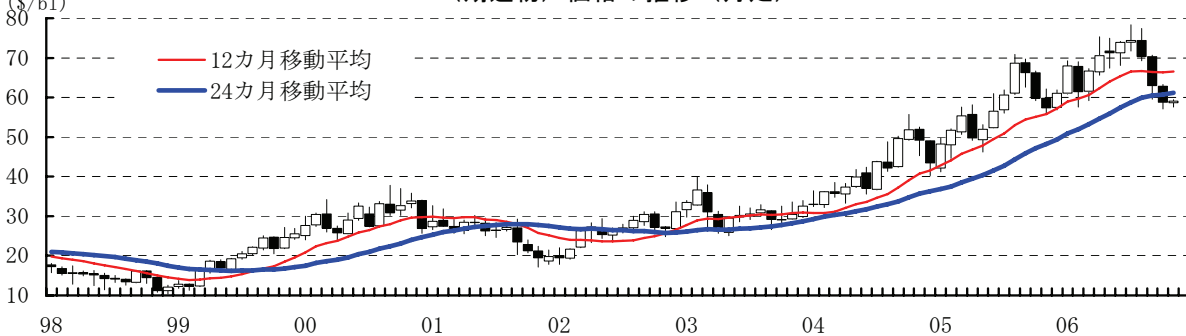
WT I 先物価格 (期近物) の推移



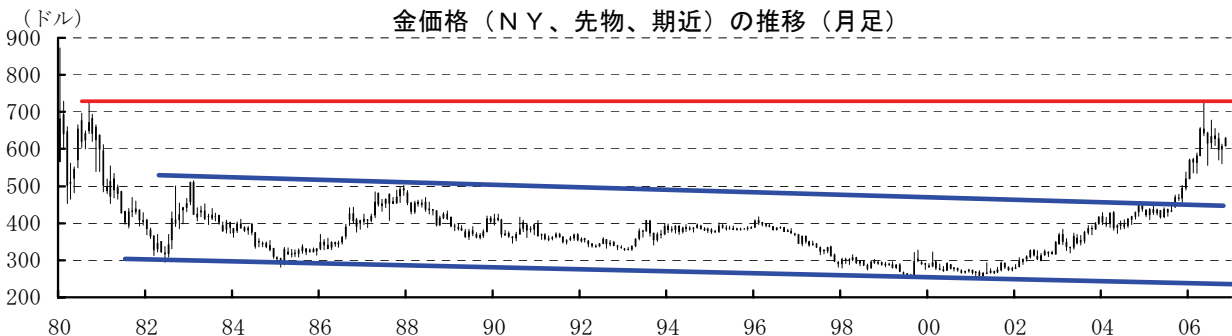
CRB 指数の推移



WT I (期近物) 価格の推移 (月足)



金価格 (NY、先物、期近) の推移 (月足)



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。